

今所存之郷名二十四數アリ、益田郡シモハラ下原郷、馬瀬郷、竹原郷、阿多野郷、小坂郷、萩原郷、小府上呂郷、中呂郷、下呂郷、大野郡カウチ河内郷、久々野郷、川上郷、小島郷、白川郷、灘郷、國府大八賀郷、小八賀郷、三枝郷、吉城郡古川郷小府廣瀬郷、吉城郷、小島郷、小鷹利郷、高原郷以上又所廢之郷名下ニ載ス但シ是ニ限ルベカラズ、詳ナルニハ及ズ、麻生郷ア、ウ今益田郡夏燒村白山祠藏大般若經後書曰應永二十三年願主益田郡麻生郷上江郷、中江郷、下江郷廢今益田郡上呂郷、中呂郷、下呂郷ノ舊稱ナルト云、同郡中呂村禪昌寺藏大般若經後書云、應永十一年益田郡中江野郷按ズルニ、是中江郷ナルベ字カ助德永郷ナガ大野郡冬頭村東等寺藏本尊裏書云、永正十一年、大野郷德永郷、山口郷廢大野郡山口村了心寺本尊裏書云、永正十五年、大野郡山口郷一ノ宮郷廢大野郡宮村一宮祠、慶長十三年ノ棟札ニ載テアリ、富安郷廢多ク古書ニ載テアリ、

〔飛州志四〕了心教寺

在子大八賀郷山口村、同宗同寺末開基始祖釋了善、永正年中建之、本尊裏書云、方便法身尊形、大

谷本願寺釋實如在判、永正十五年戊寅三月照蓮寺門徒善宗下、大野郡山口郷平塚釋了善按ズル

郷今ハ廢セリ平塚未考

〔飛州千光寺記〕竊尋袈裟山千光寺開闢入皇一十七代仁德天皇立都難波、四海波治、萬民歸德、時東

仙道飛驒國大野郡小八賀郷出羽平山上有窟、石巖苔滑、萬木茂異、于他也略○下

〔飛州軍覽記〕武田勢飛州攻入之事

天下猶亦亂レテ、信長尾陽ニ起リ、謙信越後ニ働キ、信玄ハ甲斐ニ覇タリ、飛州其間ニハサマレテ、所々在々ニ銚ヲ諍ヒ、合戰止ム事ヲ得ズ、其頃益田郡櫻洞ノ城主、江州佐々木ノスヘタルト云、其子孫ニ、三木大和守直賴、其子右兵衛督良賴入道雲山、其子右京大夫自綱入道休庵、代々當國ヲ領ス、然ルニ廣瀬高堂ノ城主山城守宗城ト不和ニシテ、相互ニ彼ヲ亡ボシ、其跡ヲ奪ヒ、國ヲ始メシ